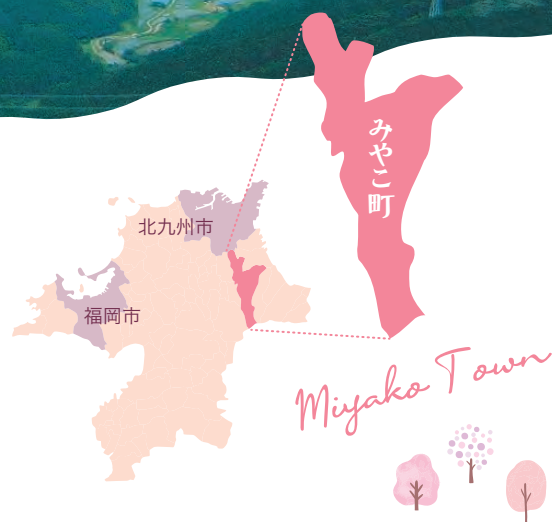


みやこ町の概要

みやこ町は、総面積151.34平方キロメートルで、福岡県の北東部に位置し、東は行橋市と築上郡の築上町、西は田川郡の添田町・赤村・香春町、南は大分県、北は北九州市小倉南区に接しています。

平成18年(2006年)3月20日、京都郡の犀川町・勝山町・豊津町の3町が合併して、「みやこ町」が誕生しました。



人口・世帯数 令和6年4月末日現在

総数 17,888人
男性 8,532人
女性 9,356人

世帯数 8,397世帯

〈 告 告 〉

(株)田辺建設は
豊かなみやこ町を目指します。

(特定建設業)

土木・舗装・水道施設・とび・土工
石工事・造園・建築工事一式
産業廃棄物収集運搬業

株式会社 田辺建設 代表取締役 田邊武士



京都郡みやこ町犀川木井馬場 1927

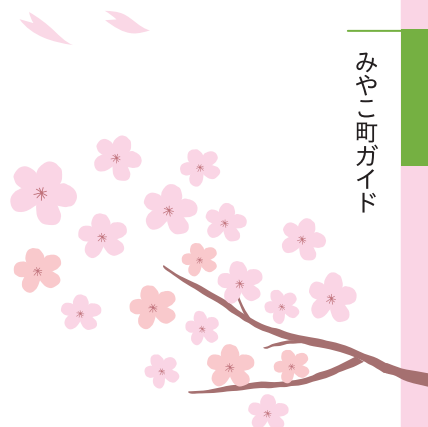
TEL (0930)42-0557



町民憲章

みやこ町は、緑豊かな自然環境と伝統ある歴史・文化をもつ町です。
わたしたちは、みやこ町民であることに誇りと責任をもち、心豊かで住みよい町づくりをめざしてこの憲章を定めます。

- 一、自然を愛し、清い流れと緑豊かな美しい町をつくります。
- 一、郷土の歴史や伝統に学び、文化を守り育てる町をつくります。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るい町をつくります。
- 一、働くことに誇りをもち、産業を伸ばし活力ある町をつくります。
- 一、きまりを守り、互いに尊重し助け合って生きがいのある町をつくります。



町章



みやこ町の由来

日本書紀に第12代景行天皇(ヤマトタケルの父)が、九州を平定する際に仮の御殿(行宮)を建て、この地を「みやこ」と呼ぶようになったと記されています。

町内には古墳や古代の寺院跡など様々な遺跡がみられることから、古来よりこの地域は北部九州における政治・文化・軍事的な拠点であり、奈良・平安時代には豊前国府跡や国分寺、また近隣には瀬戸内に開けた重要な港の跡が確認されています。

その後、明治時代初期には豊津藩・豊津県の藩庁・県庁が置かれ、「みやこ」の名が示すように歴史や文化に恵まれた町です。

町の花

さくら



桜の名所である仲哀公園・犀川公園(本庄池)・八景山自然公園の桜並木や、山桜の「千女房桜」をはじめとして、町内各所に桜が植えられており、春になると美しい花がわたしたちの目を楽しませてくれます。

町の木

もみじ



葉の移り変わりによる彩りに四季を感じさせる「もみじ」は、豊かな自然に恵まれたみやこ町のいたる所で見られます。初夏は新緑、秋は紅葉と色のコントラストがとてもすばらしく、自然美を代表するものです。

町の鳥

うぐいす



うぐいすは「春告鳥」とも呼ばれ、「ホーホケキョ」とひときわ大きく澄んだ鳴き声は人々の心を和ませ、清々しい気持ちにさせてくれます。みやこ町の野山にも多く生息し、公園や庭先でも鳴き声がよく聞かれます。

〈広告〉

**カップルから家族まで、世代や性別を越えて
スポーツ感覚で気軽に楽しめます!**

BOAT RACE 芦屋
サンライズレース

540台収容・駐車場完備

BOAT RACE 勝山
TICKET SHOP

発売日数

年間350日程度

営業時間

8:10~20:50

みやこ町勝山松田2800番地
TEL.0930-32-4988

URL <http://www.boatrace-ashiya.com/>

